

令和5年度第1回静内警察署協議会議事概要

第1 開催日時

令和5年6月23日（金）午後1時30分から午後3時00分までの間

第2 開催場所

札幌方面静内警察署 会議室

第3 出席者

1 協議会委員（6人）

協議会会長	福原啓介		
協議会副会長	竹内幸子		
委員	戸澤ひとみ	山田久麿	
	馬場欣治	山本恵美子	

2 警察署職員（5人）

警察署長	千葉則幸
副署長	岩原勝樹
警務課長	渡辺昭一
地域課長	近藤謙作
交通課長	山田宏樹

第4 開催状況

1 委嘱状交付

2 警察署協議会委員紹介

3 警察署幹部紹介

4 署長挨拶

先程、静内警察署協議会委員の委嘱状を交付させていただきました。

任期は2年ですが、委員の皆様から当署の活動に対するご提言を賜り警察活動に反映させ、住民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりに取り組んで参ります。

本日は、「ヒグマの出没対策」について協議させていただきます。

これまでの取り組みについてご説明させていただき、皆様から忌憚のないご意見を賜り、今後のヒグマの出没対策に反映させていきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

5 役員選考

6 会長挨拶

本協議会は皆様とともに、より安全な地域づくりのために頑張りたいと考えておりますのでよろしくお願ひします。

7 懲戒処分の報告

8 業務説明

令和5年4月から6月までの活動状況

9 諮問事項

(1) テーマ

ヒグマの出没対策について

(2) 警察からの説明

静内警察署におけるヒグマの出没対策取組状況

(3) 協議

ア 委員

ヒグマが出没した際、子供の帰宅時間帯にパトロールしてくれたら安心します。

イ 委員

ヒグマが頻繁に出没するところに住んでいるので、ヒグマを目撃しても通報する人は少ないと思います。

ウ 警察

通報していただいた内容は、住民の皆さんへの情報提供に活用できますので、ヒグマを目撃した場合は、ぜひ通報してください。

エ 委員

今はキャンプがブームとなり山に入る人が増えていますが、キャンプでの食事にヒグマが近づいてくることも考えられるので、注意が必要と思います。

オ 委員

交番速報、講話、ほくとくん防犯メールなど、警察署からの情報は周囲に伝えて注意喚起しています。

カ 警察
ヒグマの出没があった付近には近づかないことはもとより、万が一に備えてSOSが発信できる体制を整えることが大事です。

キ 委員
人里にヒグマが出没するのは人にも原因があると思います。
ゴミを捨てているのが目立ちますが、ヒグマは臭覚が優れているので、ゴミの臭いが原因で近づいてくることも考えられます。
ゴミの不法投棄に対しても、警察で注意してもらいたい。

ク 委員
ヒグマが通った後は、強い獣臭がしますので、獣臭を感じたら近づかないことを呼びかけることも必要だと思います。

ケ 委員
ヒグマの足跡や糞の見分け方を教えることも必要だと思います。

コ 警察
今後、啓発活動に取り入れていくことを検討します。

サ 委員
クマよけの鈴だと、釣りや山菜採りなどの動きがない時には効果がないと思いますが、何か良い方法はありますか。

シ 警察
ラジオは動作に関係ないので鈴より効果が期待できます。

ス 委員
ヒグマの属性を理解して行動することが必要であり、ヒグマに出会った時や目撃した時にどうするかを考えておくことが大事だと思います。

セ 警察
本日、委員の皆様からいただいたご意見は、今後の活動の参考とさせていただきます。

10 質疑応答

(1) 交通安全施設について

ア 委員
先日開店した店舗付近で交通事故が数件発生していると聞いています。
付近には、信号機や横断歩道が少ないと感じますが、警察署の考えを伺います。

イ 警察
交通量や歩行者数などを勘案して、必要性が認められれば設置を要望していきます。

(2) 交差点における見通しの不良について

ア 委員
草が生い茂り見通しが悪い交差点があり、交通事故の危険性があると感じています。

イ 警察
現場を確認の上、関係機関と連携して対処します。

第5 次回開催予定
令和5年9月中を予定

第6 閉会

令和 年 月 日

㊟

令和 年 月 日

㊟